

動作体に人を快適にする動きを行わせ癒しを与える脳波制御装置

【技術分野】

情報・通信

【特許番号/公開番号】

特許第 4440661 号

【利用分野・適用製品】

リハビリ機器、玩具、教育用具

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【目的】

本装置を利用することにより、対象者が自らの意思でアルファ波を出現させるよう努力をすることなく、楽しみながら無意識のうちにアルファ波を多く出現させることを目的とする。

【事業化情報】

実施実績 【試作】 許諾実績 【無】

【効果】

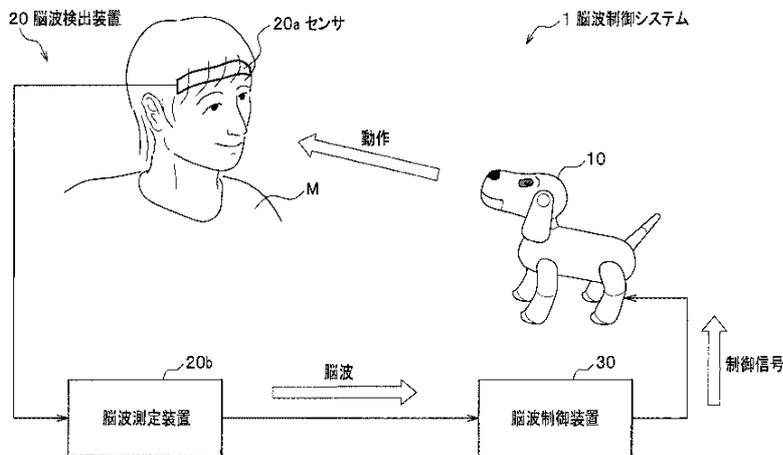
対象者が動物型ロボット等の動作物体を見ている状態において、対象者のアルファ波の出現量に基づき動作物体の動作を切り替えることができる。これにより対象者は動作物体を見ているだけで、アルファ波を出したリラックスした精神状態を保つことができる。

【技術概要】

本脳波制御装置においては、脳波検出装置により対象者の脳波（アルファ波）を検出、当該脳波を自動解析し、動作物体（動物型ロボット等）に予め設定された複数の動作パターンのうち、その時対象者が最も快適と感じる動作を選択、動作体が当該動作を行うよう制御することによって、これを見た対象者がアルファ波を出したりリラックスした精神状態を保つことが可能となる。

【特記事項・図面・その他】

（脳波制御システムの構成）



本発明は、閾値記憶手段(対象者(左図 M)が快適と感じたときのアルファ波の出現量を脳波のレベル判定を行うための閾値として予め記憶)(同 30)と、脳波取得手段(同 20)と、脳波解析手段(アルファ波の出現量を測定)(同 30)と、アルファ波出現量比較手段(対象者が快適と感じたときのアルファ波の出現量である閾値と比較)(同 30)と、動作体(同 10)の動きを制御する制御信号送出手段(同 30)により構成される。